

日本社会病理学会

第15回大会

報告要旨集

開 催 校：神戸山手大学・神戸山手女子短期大学
日 時：1999年 9月25日（土）・9月26日（日）
会 場：神戸山手大学・神戸山手女子短期大学3号館
（神戸市中央区諏訪山町3-1）

大会日程

第1日 9月25日(土)

11:30~12:50	理事会	(地下016会議室)
12:30	受付開始	(1階玄関)
13:00~13:10	開会式	(2階210教室)
13:10~16:20	シンポジウム	(2階210教室)
16:30~17:30	特別講演	(2階210教室)
17:40~18:20	総会	(2階210教室)
18:30~20:00	懇親会	(地下008食堂)

第2日 9月26日(日)

9:00	受付開始	(1階玄関)
9:30~12:30	自由報告部会	Aセッション (2階211教室) Bセッション (2階212教室)
12:30~13:30	休憩	
13:30~16:30	ラウンドテーブル	(3階316教室)
16:35~17:45	閉会式	(3階316教室)

大会参加費：会員3,000円・一般非会員1,000円

懇親会費：3,000円

【備考】

- ・大会本部は3号館1階113講師室、会員控え室は2階213・214教室です。
- ・報告時に配付するレジュメ・資料は、報告者があらかじめご用意ください。
- ・当日の連絡先（緊急時のみ）

神戸山手女子短期大学 3号館受付

TEL078-371-8000、FAX078-371-4938

第 1 日 9 月 2 5 日 (土)

シンポジウム

テーマ 「社会問題・病理研究の〈これまで〉と〈これから〉」
— 家族、教育（学校）、労働（職場）問題研究の展開と展望 —

13:10～16:20 （2階210教室）

司 会

山本 努（広島県立大学）

報 告

1. 家族問題研究のこれまでの展開とこれからの展望

望月 嵩 （大正大学）

2. 教育（学校）問題研究のこれまでの展開とこれからの展望

山本 雄二（関西大学）

3. 労働（職場）問題研究のこれまでの展開とこれからの展望

井出 裕久（大正大学）

討論者

星野 周弘（帝京大学）

黒田 宣代（久留米大学）

第 1 日 9 月 2 5 日 (土)

特別講演

— 学会と開催校の共催 —

16:30～17:30 (2階210教室)

テーマ 「ミナト神戸と近代病理」

安保 則夫 (関西学院大学)

自由報告部会

9:30~12:30

Aセッション

(2階211教室)

司 会

増田 周二 (東北学院大学)

報 告

1. ディスコミュニケーションという病い
— 儀礼論の視点から —

魁生 由美子 (立命館大学)

2. E. Durkheimの自殺の社会活動説をめぐって

山本 努 (広島県立大学)

3. 子どもの発達上の問題から・母親のアイデンティティに問題のある事例を中心に

早川 淳 (羽衣学園短期大学)

4. 「お受験」にみる「よい母親」像

新井 範子 (淑徳大学)

5. 家族政策の臨床社会学: 「保育所神話」の形成過程

畠中 宗一 (大阪市立大学)

自由報告部会

9 : 3 0 ~ 1 2 : 3 0

Bセッション

(2階212教室)

司 会

清田 勝彦 (福岡県立大学)

報 告

1. 中国農村におけるアノミー状況と逸脱・犯罪に関する研究

羅 東耀 (英知大学)

2. ネパール山村女性の現状と自立への取り組み

中島 徹郎 (兵庫教育大学大学院)

3. 米国における医療制度の「民営化」

— HMOの変質を中心に —

菊井 高雄 (宮崎医科大学)

4. 多民族集住地区の生活問題

— スウェーデン、ストックホルム・リンキビ地区の場合 —

大橋 薫 (聖徳大学)

本村 汎 (梅花女子大学)

ラウンドテーブル

テーマ「最近出た社会病理・社会問題研究書からの展望」

13:30～16:30 (3階316教室)

司会 山元 公平 (大阪女子国際短期大学)

1. 徳岡秀雄著『社会病理を考える』(世界思想社)をめぐって

報告 徳岡 秀雄 (関西大学)

討論 内藤 朝雄 (東京大学大学院)

2. 高原正興著『社会病理学と少年非行』(京都法政出版)をめぐって

報告 高原 正興 (京都府立大学)

討論 北澤 信次 (大阪体育大学付属福祉専門学校)

